

# SKY コーナー

## 2023年度 情報通信エンジニアリング協会 北海道支部 安全大会

情報通信エンジニアリング協会 北海道支部

### はじめに

2023年4月19日（水）、2023年度 ITEA北海道支部安全大会をリモートに加え一部集合してのハイブリッド方式で開催しました。

北海道内140拠点および東京（ITEA本部）をオンラインで結び、NTT設備グループ各社、つうけんグループ各社、協会会社様等を含め、約500名を超える皆様にご参加いただき、安全に対する意識統一と人身・設備・交通事故の0化を誓い、盛況のうちに閉会しました。

### 式次第

1. 開会宣言
2. 大会挨拶
  - ITEA北海道支部長 大村 佳久
  - ITEA本部専務理事 小枝 明広
3. 来賓挨拶
  - 東日本電信電話(株) 執行役員 北海道事業部長 阿部 隆様
4. 北海道支部における安全・品質の取組みについて
  - (株)ミライト・ワン 安全品質管理部長 後藤 優天
5. 安全決意表明
  - エクシオグループ(株) 北海道支店 清水 雄大
6. 安全スローガン唱和
  - (株)つうけん キャリア事業部 坪田 渉
7. 閉会宣言
  - 司会 (株)つうけん 安全品質強化推進部 石原 尚之



写真1 大村支部長

### 大村支部長挨拶

コロナ禍の不自由な環境の中で頑張ってもらっていることに対するお礼の後、「北海道における人身・設備・交通事故の振り返り」「あとを絶たない重篤事故」「2023年度事故の撲滅に向けて」3点のお話がありました（写真1）。

2022年度に北海道で発生した設備事故、交通事故に触れ、「安全には、特効薬があるわけではありません。

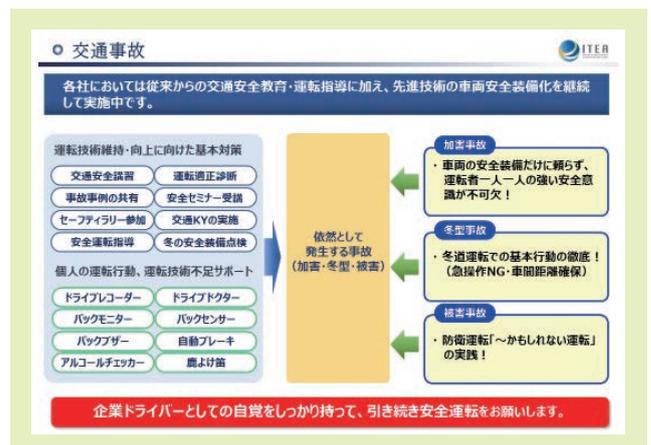




写真2 小枝専務理事

作業においては、事故発生の都度皆さんと知恵を出し合い決めた再発防止ルールや従来から決められているルールをしっかり守り定着することを徹底すること。交通事故に対しては、交通安全教育・運転指導、先進技術の車両安全装備化を推進する中でも、依然として発生している。装備化だけに頼ることなく、運転手1人ひとりがもっと強い安全意識を持つことが重要である」とのお話をいただきました。

「北海道ALL」としていかなる事故も発生させないよう、会員各社および協力会社の皆様とのコミュニケーションをさらに強め、「安全第一」で、2023年度も取り組んでいきたいと思いますという言葉で会が始まりました。

### 小枝専務理事挨拶

全国での人身・設備事故発生状況は、2022年度は全体的に減少傾向になっています。現場の1人ひとりが自分の仕事、作業手順を見つめ直し、基本に忠実に実施していただいたお陰だと感謝していますという言葉で始まり、2023年度のITEAの主な取組みから (1) 作業手順書、安全の鉄則等安全関連ドキュメント改版 (2) 飛び込まれ、建柱・抜柱作業での重篤事故再発防止 (3) その他施策の棚卸し・東西連携等についての3点をわかりやすく説明いただきました(写真2)。

最後に、今年度は特に、「みずからの危険感度をあげるために改めてマニュアル類の勉強」「安全手順の棚卸しとシンプル化への協力」「NWカメラの活用により見守りの機会を増やし、不安全状態が放置されないように気づき、修正をする」という3つの願いがありました。



写真3 阿部事業部長様

### 来賓挨拶 阿部事業部長様

来賓を代表して、東日本電信電話(株)北海道事業部長阿部様よりご挨拶をいただきました(写真3)。

#### 【2022年度の振り返り】

12月23日の道東暴風雪では、鉄塔倒壊による停電と大量の故障が発生しましたが、年末年始も復旧対応を継続し早期回復につとめたことで地域のお客様から「ありがとう」との声もあがり、「通信を守り、地域を守り、地域に必要なとされる対応ができた」と感謝の言葉をいただきました。

また、これまでの災害を踏まえて、大規模停電時の対応としてエネコンボや小型移動電源車の配備など、災害対策備えの強化も進めていることなどご紹介いただきました。

#### 【NTT東日本北海道事業部の取組み】

近年はカーボンニュートラルに力を入れており、NTT置局ビルへの再エネ化推進に向けて昨年度の富良野西達布ビルに続き、太陽光設備構築を全道に展開するお話がありました。

2023年度は北海道北エリアで2ビル、北海道南エリアで1ビルを予定されているとのこと。

また設備ライン保有のアセットや技術を活用する「総合エンジニアリング事業」についてご紹介をいただきました。一例として自治体では非常時の避難場所確保に苦勞している話もあり、堅牢なNTT本建ビルを避難場所として活用する提案等、新たな事業への取組みのお話がありました。

## 【人身事故の発生状況】

2022年度NTTグループにおける人身事故発生状況をご紹介します。グループ全体および北海道内の事故発生件数の推移や昨年度発生した死亡事故の内容・対策等に加え、人身事故を未然に防ぐためのお願い事項として「痛みを想像する」「基本動作を徹底する」「仲間の不安全行動を、絶対に見過ごさずに注意する」「後輩から先輩に注意できる風土を構築する」の4点につとめていただくようお願いがあり、最後に「2023年度『事故ゼロ』達成に向けてグループ一丸となって安全活動に取り組みましょう」との力強いお言葉で締められました。

## 北海道における安全・品質の取組みについて

北海道支部各社を代表し、(株)ミライト・ワン 安全品質管理部長 後藤様より北海道支部における安全・品質の取組みを紹介しました（写真4）。

2023年度の取組みとしてアクセス・ネットワーク・モバイル系で過去に発生した事故の再発防止策履行確認のため「合同安全パトロール」の実施、冬の安全装備点検、安全セミナーの実施による交通事故撲滅に向けた対策などについて発表いただきました。

最後に、「安全を押しつけてやるような重要な仕事・緊急な仕事はない。』『ご安全に』と締めくくりました（写真5・6）。



写真4 ミライト・ワン 後藤様

### 人身事故の未然防止に向けたお願い

- **痛みを想像する**  
・これまでの事故を風化させず、その事故がもし自分だったらを想像し、その痛みを想像していただきたい
- **基本動作を徹底する**  
・自らの行動が仲間の行動につながるから、いかなる事情があっても、自らが不安全な行動をせず、一人ひとりが仲間の模範となる行動をとっていただきたい
- **仲間の不安全行動を、絶対に見過ごさずに注意する**  
・見過ごされた仲間は、同じ不安全行動を繰り返し、重篤な人身事故の被災者となりうるため、仲間の命を守るためにも、必ず注意いただきたい  
・仲間を注意する勇気を持つこと、注意しないことを優しさや勘違いしないでいただきたい
- **後輩から先輩に注意できる風土を構築する**  
・人間は必ずミスをするもの、自分が気づかない不安全な行動をとった際、先輩後輩を問わず一番近くにいる仲間から注意されることで、自身の事故発生を防止するとともに、職場全員がお互い注意されたことに感謝できる風土を作り上げていただきたい

2023年度『事故ゼロ』達成に向けて、NTTグループおよび工事関連会社の全社員が一丸となり安全活動の推進に取り組みしましょう！

### 合同安全パトロール

各社共同で相互安全パトロールを実施し、人身・設備・交通・セキュリティ事故防止を図る

<合同安全パトロールを行うことにより>

- ・新たな気づき・パトロール目録の共有化を図る
- ・ITEA北海道支部全体の安全意識の高揚を図る



#### 合同安全パトロール

アクセス系、ネットワーク系、モバイル系にて過去に発生した事故の再発防止策履行確認を行う

|   |   |   |
|---|---|---|
| <p>■ 高所作業での注意点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・墜落防止器具の着用</li> <li>・無口・ア状態にしない など</li> </ul> | <p>■ バックアップ作業の注意点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バックアップ 串逸走防止</li> <li>・バックアップ内での補助ロープ など</li> </ul> | <p>■ 重量物扱い時の注意点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クレーンの定格荷重を確認し、規定範囲内で操作</li> <li>・合図者を配置し作業者は指示に従う など</li> </ul> |
|---|---|---|

### 交通事故撲滅

冬の交通事故撲滅に向けて北海道で行っている「冬の交通安全運動」に加えてITEA北海道支部で継続実施している『冬の安全装備点検』、『交通安全セミナー等』を実施し、交通安全意識と交通マナーの向上を図り交通事故ゼロを目指す。

#### 冬の安全装備点検

|   |  |                                      |
|---|--|--------------------------------------|
| <p>従来の安全パトロールチェック項目に「冬の安全装備点検」項目を加え実施</p> | <p>冬対策装備の確認<br/>(滑り止め、スコップ、砂の積載等)</p> <p>不凍液残量確認<br/>(始業点検後で実施)</p> <p>氷ワイアアウト時の対応方法を運転手に再確認 など</p> <p>乗車前アルコールチェック確認<br/>(昨年度から義務化)</p> | <p>チェックリスト</p> <p>【2020開始～継続実施中】</p> |
|---|--|--------------------------------------|

#### 交通安全セミナー

交通安全の一員としての責任を自覚し交通安全意識と交通マナーの向上に努める

|                    |                          |
|--------------------|--------------------------|
| <p>■ 冬期走行時の注意点</p> | <p>■ 駐車場事故防止に向けたノウハウ</p> |
|--------------------|--------------------------|

【2022年度はJAF交通安全講習会（オンライン）を開催】

安全決意表明



写真5 エクシオグループ 清水 雄大さん

### 安全決意表明

私たちは、「安全は何よりも優先する」を念頭に、

- 一つ、高所作業では優先順位の遵守、フルハーネスの着用徹底など、墜落・転落対策を確実に実施し、「絶対にヒューズ状態に陥らない」事を遵守し作業致します。
- 一つ、安全施工サイクルを遵守し、作業前に必ずKYを行い、「安全の鉄則」に基づく行動で安全作業を実施します。
- 一つ、危険工程は基より通常工程においても各作業ポイントで立ち止まり指差呼称にて養生・手順を再確認し安全作業を致します。
- 一つ、個人情報やお客様情報などは基より、IOT技術を活用した未然防止施策を創出し情報資産の管理、情報漏えいの防止に努めます。
- 一つ、我々一人ひとりが安全運転に心がけ交通ルールとマナーを遵守し交通事故を防止します。

以上、安全の確保、信頼の確保に万全を期し、  
情報通信インフラの構築に貢献します。

令和五年四月一九日  
情報通信エンジニアリング協会 北海道支部代表  
エクシオグループ株式会社 北海道支店  
代表 清水 雄大

安全スローガン唱和

2023年度 安全スローガン

事故を呼ぶ  
焦る気持ちと気の緩み  
家まで続ける 安全行動

情報通信エンジニアリング協会  
北海道支部



写真6 つうけん 坪田 渉さん



司会：つうけん 安全品質強化推進部 石原部長